

144 竜胆瀉肝湯

	添付文書の作成 又は改訂年月	商品名 製造販売元 発売元又は販売元	承認番号 販売開始年月	一日 製剤量 (g)	一日 エキス量 (g)	添加物	剤形	識別コード (商品番号等)	効能又は 効果	用法及び用量	包装	生薬組成																
												トウキ	ジオウ	モクツウ	オウゴン	タクシャ	シャゼンシ	リュウタン	サンシシ	カンゾウ	シャクヤク	センキュウ	オウレン	オウバク	レンギョウ	ハッカ	ハマボウフウ	
1	2023年7月改訂 (第1版)	コタロー竜胆瀉肝湯エキス細粒 小太郎漢方製薬	16100AMZ03963000 1986年10月	9.0	6.0	ステアリン酸マグネシウム、 トウモロコシデンプン、乳糖 水和物、プルラン、メタケイ 酸アルミン酸マグネシウム	細粒	N76	B	食前又は食間 2~3回	500g [ポリ瓶、バラ] 3.0g×42包 [分包] 3.0g×168包 [分包]	1.5	1.5	1.5	1.5	2.0	1.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	
2	2023年1月改訂 (第1版)	三和竜胆瀉肝湯エキス細粒 三和生薬	16100AMZ03600000 1986年11月	9.0	5.8	乳糖水和物、トウモロコシデ ンブ、結晶セルロース、部 分アルファー化デンプン、軽 質無水ケイ酸	細粒	S-14	C	食前又は食間 3回	500g [ボトル] 3.0g×300包 [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/
3	2023年2月改訂 (第1版)	ジュンコウ龍胆瀉肝湯FCエキス細粒 医療用 康和薬通 大杉製薬	16100AMY00381000 1986年10月	9.0	5.6	トウモロコシデンプン、乳糖 水和物	細粒	FC76	A-2	食前又は食間 2~3回	126g (1.5g×84包) [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/
4	2024年2月改訂 (第1版)	太虎堂の竜胆瀉肝湯エキス顆粒 太虎精堂製薬	16100AMZ04222000 1986年11月	7.5	5.0	日局乳糖水和物、日局ステア リン酸マグネシウム	顆粒	Tai TM-76	A-1	食前又は食間 3回	500g [ボトル] 2.5g×84包 [分包] 2.5g×252包 [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.5	1.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/
5	2024年2月改訂 (第1版)	太虎堂の竜胆瀉肝湯エキス細粒 太虎精堂製薬	16200AMZ00099000 1987年10月	7.5	5.0	日局乳糖水和物、日局ステア リン酸マグネシウム	散剤	Tai TM-76G	A-1	食前又は食間 3回	500g [ボトル] 2.5g×84包 [分包] 2.5g×252包 [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.5	1.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/
6	2024年2月改訂 (第1版)	太虎堂の竜胆瀉肝湯エキス散 太虎精堂製薬	16100AMZ04823000 1987年10月	7.5	5.0	日局乳糖水和物、日局ステア リン酸マグネシウム	散剤	Tai TM-76P	A-1	食前又は食間 3回	500g [ボトル] 2.5g×84包 [分包] 2.5g×252包 [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.5	1.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/
7	2023年12月改訂 (第1版)	ツムラ竜胆瀉肝湯エキス顆粒(医療用) ツムラ	16100AMZ01146000 1986年10月	7.5	5.5	日局ステアリン酸マグネシウ ム、日局乳糖水和物	顆粒	ツムラ/76	A-1	食前又は食間 2~3回	500g [ボトル] 2.5g×42包 [分包] 2.5g×189包 [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/
8	2023年10月改訂 (第1版)	【東洋】龍胆瀉肝湯エキス細粒 東洋薬行	16100AMY00386000 1987年1月	9.0	5.7	トウモロコシデンプン(賦形 剤)	細粒	TY-108	A-1	空腹時 3回	500g [ボトル] 3.0g×252包 [分包]	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	1.5	1.5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/

【効能又は効果一覧】

A-1	比較的体力があり、下腹部筋肉が緊張する傾向があるものの次の諸症： 排尿痛、残尿感、尿の濁り、こしけ
A-2	比較的体力があり、下腹部筋肉が緊張する傾向のあるものの次の諸症： 排尿痛、残尿感、尿の濁り、こしけ
B	比較的体力のあるものの次の諸症： 尿道炎、膀胱カタル、膣炎、陰部湿疹、こしけ、陰部疼痛、子宮内膜炎。
C	比較的体力があり膀胱や尿道、子宮などに炎症があつて排尿時に痛みや排尿困難があるものの次の諸症 尿道炎、膀胱カタル、膣炎、帯下、陰部湿疹、バルトリン腺炎、陰部瘻瘻症、子宮内膜炎、睾丸炎